



笑顔いっぱい 夢いっぱい

郡山市立安積第三小学校
学校だより No.16
令和7年 5月27日
文責:校長 酒井 健

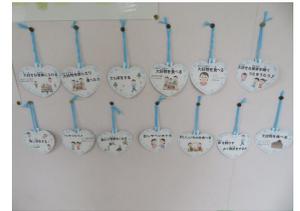
◇今年度、初めての小中連携の授業研究会が行われました。

5月26日(月)、安積二中学区の「小中連携授業研究会」が安積第二中学校で行われました。安積第二小学校、安積第三小学校、安積第二中学校の全ての先生方が一堂に会して、授業参観をしたり、様々な部会に分かれて、それぞれ情報交換をしたり、今後の取組について話し合いをしたりしました。子どもたちは、小学校は小学校、中学校は中学校・・・と区切るのではなく、小学校・中学校の義務教育9年間を通した学びの連続性、豊かな心の育成が重要であると考えています。この「小中連携授業研究会」では、安積三小の先生方も、中学生の授業の様子を見て、また、他校の先生方と情報交換をして、たくさんのことを学び取ることができました。



◇ストレス解消法・・・保健室前の掲示に足が止まります。

今、保健室前の廊下に「ストレス解消について」というコーナーが掲示されています。養護教諭の宮田先生が作成して掲示してくださいました。何人かの先生方のカードがあり、それを裏返すとその先生のストレス解消法が見られます。掲示には「ストレスのない人はいません・・・気分がすっきりすることや楽しいことをして、心や体を元気にします。自分に合ったストレス解消法を探してみましょ。」とも書かれています。子どもたちも、掲示の前で立ち止まって、じっくりと見えています。(ホームページではカラーで鮮明に見られます。ぜひご覧ください)



◇皆様、ご注意ください・・・『ナガミヒゲナシ』

先週、ある地域の方から「ナガミヒゲナシ」が群生しているという情報をいただきました。安積南公民館西側の坂道のところです。この「ナガミヒゲナシ」という花は、とてもきれいな花ですが、毒性があり触れると手がかぶれる恐れがあります。いろいろな所で見かけることがあります。子どもたちへは注意喚起をしましたが、ご家庭でも子どもたちに声をかけてください。情報をいただきました方に感謝いたします。ありがとうございました。



校長のひとりごと

突然ですが、皆さん、6つの「こ食」という言葉をご存知でしょうか。家庭における子どもたちの食事において、今、課題となっている6つの食べ方のことなんです。

- ①「孤食」・・・たった一人で食事をする → 好き嫌いが多くなってしまう原因の一つ
- ②「個食」・・・家族が揃っているのに全員が自分の好きなものを食べる(バラバラ食)とも言う
- ③「固食」・・・自分の好きな決まったものしか食べない → 生活習慣病の原因にもなる
- ④「粉食」・・・パン、ピザ、パスタなど粉を使った主食を好んで食べる
- ⑤「小食」・・・いつも食欲がなく、少しの量しか食べない → 発育に必要な栄養が摂れない
- ⑥「濃食」・・・加工食品など濃い味付けのものを食べる → 味覚の衰え・カロリー過多

ご家庭で食事をする際に、ぜひご配慮いただければと思います。今回ご紹介しました。子どもたちの健康な身体は、日々の食事でも重要なポイントであります。お仕事の都合やご家庭の事情で一人で食べさせること等も、時にはあるかもしれませんが、しかし、小学校在学中の今、子どもたちにとって大切なことは「栄養のバランス」「健康な食生活」、そして「みんなで食べる食事」だと、私は思います。

